

「職業教育に特化 新学校の創設案 - 中教審部会答申へ - 」読売新聞 2010年11月30日朝刊を読む

職業教育に特化 新学校の創設案 - 中教審部会答申へ -

1. 就業力向上に必要な教育のあり方を議論する中央教育審議会(文部科学相の諮問機関)のキャリア教育・職業教育特別部会は 29 日、職業教育に特化した新たな学校種の創設の検討を求める答申案をまとめた。
2. 12月下旬に開かれる中教審の総会に提出し、来年1月にも高木文科相に答申する。
3. 新たな学校種は高校卒業を入学資格とし、2～4年の教育を行うことを想定している。
4. 教育内容は企業や経済団体と協議して決め、4～5割は実習や実技に充てる。

[コメント] この記事からわかること

1. 職業教育に特化した新たな学校種の創設を認めること。
 2. 新たな学校種は.....
 - (1)高校卒業を入学資格とする
 - (2)2～4年の教育を行う
 - (3)教育内容は企業や経済団体と協議して決める
 - (4)4～5割は実習や実技に充てる
- *この職業教育に特化した新たな学校種は、企業内大学や企業内大学院の設立も促すような制度設計が望まれる。

- 2010年11月30日 林明夫記 -